

採択理由

プログラム名：先端融合領域イノベーション創出拠点の形成

課題名： システム疾患生命科学による先端医療技術開発

代表者名： 小宮山 宏

所属機関名： 東京大学

コメント

生命科学情報・疾患知識の構造化・先端医療産業化という要素を融合した拠点形成として期待できる。総長をヘッドとした若手タスクフォースによる迅速な活動も評価できる。制限付採択による取組の結果、構想が具体的になり、計画が明確になったと評価でき、課題や参加研究者の絞り込みが進んでいる。医療費を3分の1以下にするという、より具体的な目標の提示となった事も評価できる。臨床、エピゲノミクスから標的タンパクを絞り込み、創薬につなげる計画は適切であり、企業のコミットメントも明確で、成果が期待できる。実績のある研究者を組織しており、短期間でその先の展望が示されることを期待する。イノベーションの実現に向けて、基礎的な研究の実施にも人材育成にも配慮された拠点化構想となっている。

各研究テーマへのメリハリのある資金配分により効果的に拠点を運営していただきたい。